

施設別財務書類等の活用に関する検討

令和元年12月13日
総務省自治財政局財務調査課

施設別セグメント分析の取組結果

	対象施設	取組結果	その後の展開
東京都中野区	高齢者会館16施設 福祉センター4施設	・施設ごとの老朽化の状況を把握	・取組の経験を活かして、別の事業分野の施設においても、施設別財務書類を作成
愛知県日進市	福祉会館6館	・6館の維持管理経費にばらつきがあることを認識 ・一部施設では、更新を見据えた検討の必要性を認識	・施設の保守点検業務を6館まとめて包括的に発注し、維持管理経費を削減 ・行財政システムの更新に伴い、各所管課でもセグメント別財務書類を作成できるような仕組みを検討
滋賀県長浜市	文化ホール7館	・公共施設マネジメントや行政評価への活用するための「評価シート」を試行的に作成し、活用に向けて様式の見直しを実施	・対象施設を拡大し(集会施設、図書館、体育館等)、施設所管課において施設別の評価シートを作成
佐賀県唐津市	図書館2施設 市民会館・文化会館4施設	・人件費などを含めた施設のフルコストや、利用者1人当たり純行政コストを把握	・他の施設への展開を見据えて、庁内体制の整備のため、勉強会等を実施予定
鹿児島県和泊町	実験農場 有線テレビスタジオ 図書館 中央公民館	・各施設毎の有形固定資産減価償却率や純行政コストを把握	・中央公民館を解体撤去し、新庁舎建設に伴い移転した議会事務局の跡地に機能移転 ・実験農場で行う土壌診断の有料化を実施 ・今後、公共施設等総合管理計画・個別施設計画にも、セグメント分析を踏まえて情報を反映